

万博国際交流プログラムの活用



1. 交流の取り組み

河内長野市では、「つながる河内長野」と題し、大阪・関西万博のテーマである「命輝く未来社会のデザイン」を実現するために重要な「ひと」「もの」「こと」の有機的なつながりを広げる多様な取り組みを進めています。

本市在住の音楽家サキタハヂメ氏を中心とした活動「地球オルガン・プロジェクト～世界の森を音で繋ぐ～」(※1)も、この取り組みの中の一つであり、本市の自然を生かした音楽を通じて、幅広い世代の市民の方々が参画できる舞台づくりを進め、大阪・関西万博での披露に向けて取り組んでいます。

また、サキタハヂメ氏は西アフリカのブルキナファソ出身の音楽家との親交があり、この関係性を音楽や舞台づくりに活用することで、幅広い世代の市民の方々に世界の文化や芸術に触れていただくとともに、本市の豊かな自然と歴史・文化など多くの魅力を世界へ発信していく取り組みが、令和6年5月に「万博国際交流プログラム」(※2)として選定されました。

本市では、市民・事業者・団体などのつながりづくりに加え、新たにブルキナファソとのつながりをつくることにより、市民の方々にブルキナファソの文化や芸術に触れて、その魅力を感じていただくとともに、本市の魅力を存分に伝えることができるよう、様々な国際交流の取り組みを進めてまいります。

※1：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会「TEAM EXP02025」プログラムに「共創チャレンジ」として参画している活動。

※2：内閣官房が実施する事業で、大阪・関西万博を契機に、地域住民と万博参加国関係者の国際交流による地域の課題解決や活性化を支援するもの。

2. 交流イベントの開催

駐日ブルキナファソ大使館や公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の関係者が河内長野市を来訪されることになりましたので、次のとおり、イベントを開催します。

■日時 令和6年7月27日(土) 午前9時30分から午後3時頃まで

■内容（予定）

時 間	場 所	内 容
9：30～ 11：30	天野山金剛寺 大講堂 (天野町 992)	○来賓等挨拶 ＊テウエンデ・ポール・スィンガ（駐日ブルキナファソ大使館 臨時代理大使） ＊島田 智明（河内長野市長） ＊柴 理梨亜（河内長野国際交流協会 会長） ○天野山金剛寺紹介 ＊堀 智真（天野山金剛寺 座主） ○オープニング演奏 ＊ミロゴ・ベノワ(※1) ＊サキタハヂメ ○トークセッション ＊テウエンデ・ポール・スィンガ ＊スィエ・カリファ・スマイラ・ディアバテ （駐日ブルキナファソ大使館二等書記官） ＊ウスビ・サコ（公益社団法人2025年日本国際博覧会協会副会長） ＊森重 裕子（関西学院大学助教※2） ＊ミロゴ・ベノワ ＊サキタハヂメ ＊島田 智明
13：00～ 14：30	市立日野コミュニ ティセンター みのでホール 多目的室 (日野 980)	○演舞・演奏 ＊日野地区獅子舞保存会 ＊和太鼓「響」 ○歓談等 ＊テウエンデ・ポール・スィンガ ＊スィエ・カリファ・スマイラ・ディアバテ ＊森重 裕子 ＊ミロゴ・ベノワ ＊サキタハヂメ ＊島田 智明

※1：ブルキナファソ出身の音楽家。

※2：エンパワーメント、フェアトレード、国際保健分野の研究のほか、ブルキナファソの森林保全や女性・子ども支援等の活動を行っている。

<お問い合わせ・取材お申し込み>

河内長野市総合政策部政策企画課

[電話]0721-53-1111